

認定試験 対策講習会 水曜クラス

第2回「タッチタイピング」

2005.4.20

前回欠席した参加者の方へ

- 受講に必要な準備をする
 - CNSにSSH接続ができるようにする
 - キーボード体操をインストールする
- 参加登録メールを出す
 - あて先: ipl-qe@crew.sfc.keio.ac.jp
 - 題名: join
 - 内容: 参加する曜日(水/木), ログイン名, 名前, 簡単な参加の動機
- 本日の講座はタッチタイピングのみ
 - 既にタッチタイピングに合格している人は受講する必要はありません

参加者名簿の確認

- 参加者名簿を回します
- 自分の名前がない, 間違った情報が載っているという人は申し出てください

メールについて

- 署名 (signature) を用意する
 - 宛先・表題・本文だけでは、誰が書いたメールなのか分かりません
 - メールを書いた人が誰なのか判るように本文の末尾で明示するのが署名 (signature)
 - 書いた人の名前, 返信先のメールアドレス, 所属 (学部・学年) などを書くのが普通
 - サークル用, 授業用など複数用意しておく と 便利
- Subject に注意する
 - メール本文の内容を的確に短く書く
 - 授業等のSubjectが指定されている場合はそれを守りましょう (自動振り分け機能を使っている先生も多い)
- 電子メールの仕組み・マナー等
 - http://ipl.sfc.keio.ac.jp/text/info-2003-9/02/2_4.html
 - http://ipl.sfc.keio.ac.jp/text/info-2003-9/02/2_5.html

参考

Bookmarkしておくの良いWeb

- 2003年度版「情報処理」のテキスト
 - 対策講座でも利用します
 - <http://ipl.sfc.keio.ac.jp/text/info-2003-9/>
- 情報技術科目
 - お知らせや各種教材がリンクされています
 - <http://ipl.sfc.keio.ac.jp/>
- ITC
 - 技術情報や注意事項は役に立ちます
 - <http://itc.sfc.keio.ac.jp/>
- 各種ガイドのページ
 - CNSガイド, DBガイド, AVガイド
 - 分からないことがあったら調べる習慣をつけましょう
 - <http://www.sfc.keio.ac.jp/guide/>

習得しておくべき知識・技術

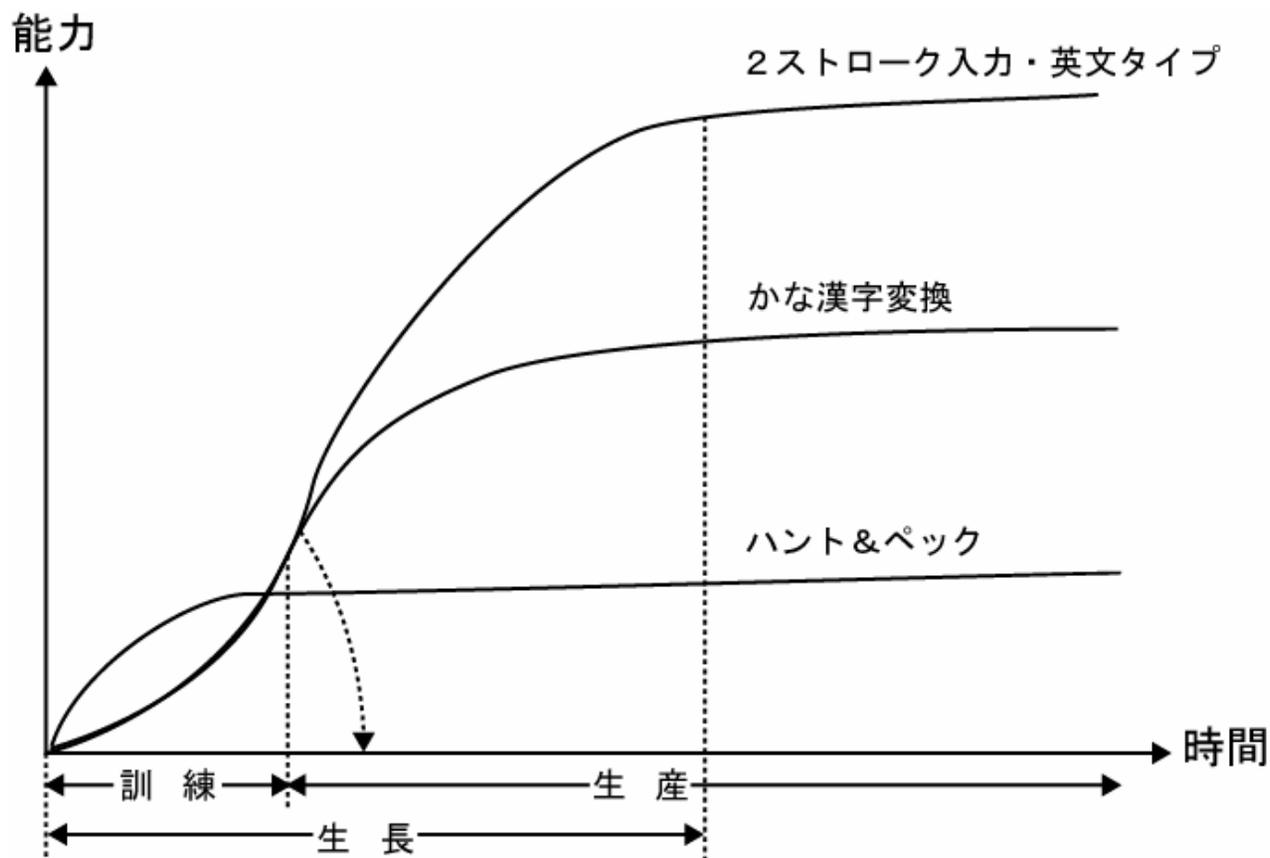
- タッチタイピング
 - タッチタイピングの必要性を理解する
 - 正しい練習方法を習得する

タッチタイピング

1. タッチタイピングの重要性
2. 模擬試験
3. 練習方法の解説
4. 演習時間

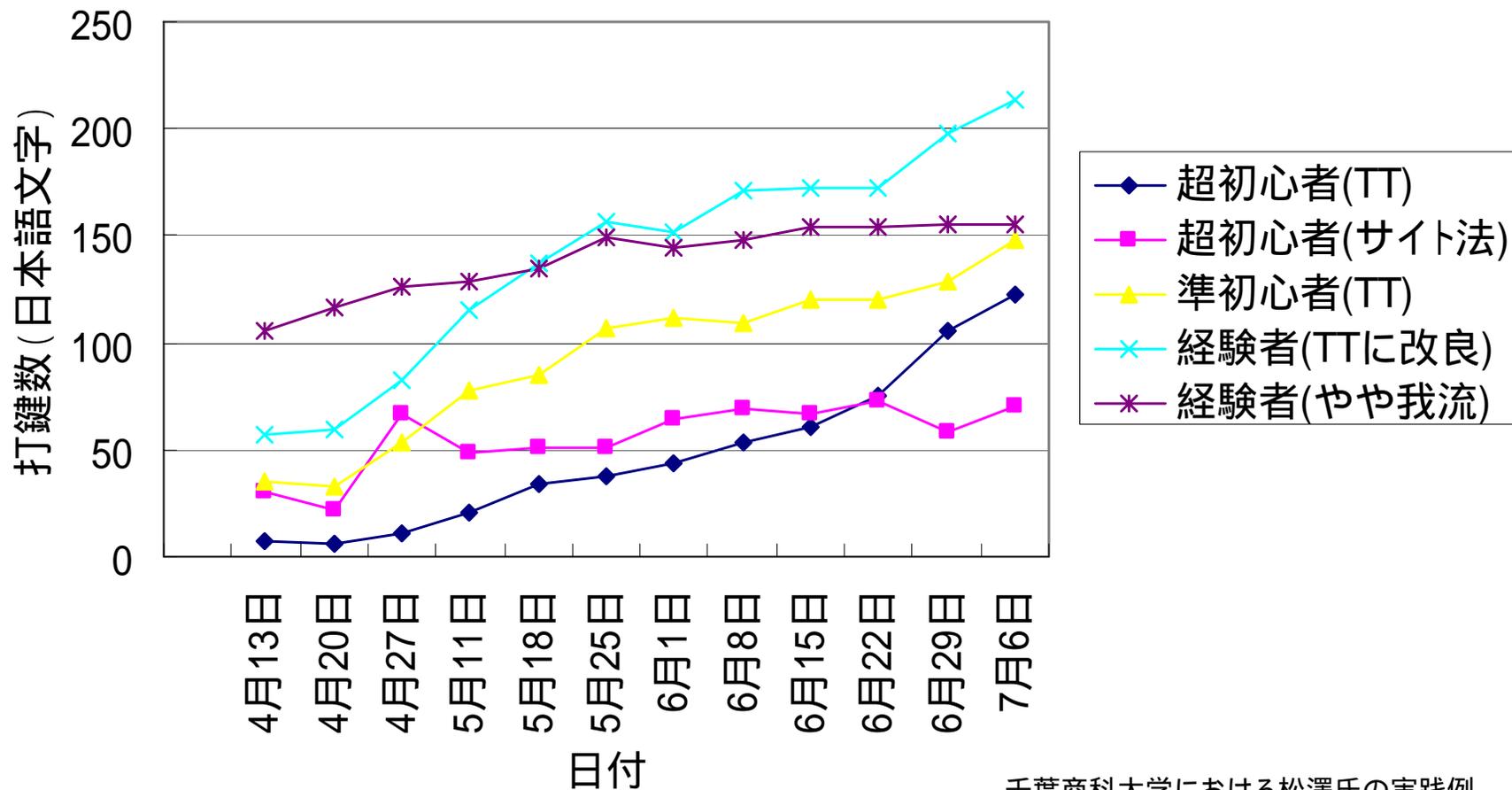
タッチタイピングのトレーニング

- タイピング能力の成長曲線



論より証拠

2004年度タイピング記録(抜粋)



模擬試験

- 試験用ソフトウェアを変更する予定です
 - 裕美子先生 タイピング試験専用TUTTT
- 公開前の新しいソフトウェアで模擬試験を行います
 - ソフトウェアのテストを兼ねています, ご協力お願いします

模擬試験の受験方法

1. TeraTermかPutty(日本語パッチ適用済み)を使って
ccz00.sfc.keio.ac.jpにログインする
2. /home/samurai/bin/typingtest というコマンドを入力する
3. ログイン名の数字末尾1桁の番号の問題を受験する
4. 結果のスクリーンショットを取る
 - 「試験が終了しました」というページが表示されたら、慎重に操作すること！
 - 試験結果と試験情報のページ
 - 打鍵結果(複数枚)のページ
5. スクリーンショットを圧縮して添付したメールを送信する

スクリーンショットの取り方

- Print Screenを使う

- Print Screenキーを押す
 - キーボードによって表記は様々 (Prt Sc)
- ペイントツールを立ち上げる
- 貼り付ける
- 保存する
 - 画像のサイズを小さくしたい時 jpeg, png, gif
 - 鮮明な画像のままにしたい時 24ビット ビットマップ

マウスポインタは撮影できない

- 専用ソフトを使う

- すくりん(大岩研究室で愛用)
 - <http://www.vector.co.jp/soft/win95/art/se055252.html>
 - ウィンドウ・保存形式・マウスポインタ撮影の指定, セルフタイマー等が使える

ファイルの圧縮

- **ファイルの圧縮が必要な場面**
 - ネットワーク上でのファイルのやり取り
 - 複数のファイルをメールに添付する(プログラミングの課題等)
 - Webで容量の大きなファイルを配布する
 - **ファイル管理**
 - ハードディスクを有効活用するため
 - 古いファイルを圧縮する
- **圧縮(アーカイブ)・解凍ソフトウェアを使用する**
 - たいていのソフトに圧縮と解凍機能が付いている
 - Lhaplus 1.50(杉浦が愛用)
 - 右クリックメニューに圧縮や解凍が追加される
 - <http://www.vector.co.jp/soft/dl/win95/util/se169348.html>

練習

- キーボード体操第一
 - 機械的練習だが, 1時間で覚えられる
- キーボード体操第二
 - 英単語を使い, 3時間で覚える
- 今回はキーボード体操第一を使います
 - キーボード入門
 - 英文字練習

タッチタイピングのこつ

- 姿勢を正しく
- キーボードを見ないで練習する
 - 決められた指使いをまもる
 - そのために、ホーム・ポジションを確保する
- 文字を意識して打つ
 - キー配列を覚えるのではない

参考

- 練習方法のまとめ
 - http://ipl.sfc.keio.ac.jp/text/info-2003-9/01/1_4.html

上達するには

- 打ち方を覚えたら毎日使う
- 単語単位で打つようにする
 - 1文字1文字打つのではない
- 打った結果を見てはいけない

今週の課題

- 今日の講座の感想
- タイピングの模擬試験で撮影したスクリーンショット

- 提出先アドレス
 - ipl-qe@crew.sfc.keio.ac.jp
- Subject
 - kadai1
- 内容
 - 今日の講座の感想
 - 圧縮した全てのスクリーンショットを添付する
 - ファイル名は「各自のログイン名.zip」とすること

次回の予告

- コマンドの基礎・ファイルとディレクトリ
 - 予習する人は以下を読んでおくこと
 - http://ipl.sfc.keio.ac.jp/text/info-2003-9/03/3_1.html